

科目名 Course Name	福祉サービスの組織と経営 Organization and Administration of Welfare Service			ナンバリング No.	I4-004		
年次	2年	期別	後期	単位数	2	授業形態	講義
担当者氏名	吉田 志保						
連絡方法	C-Learning 対応。または福祉棟3階研究室。オフィスアワーは授業担当時間以外。						
必修/選択	選択(社会福祉士国家試験受験資格取得必修)						
関連 DP	DP2、DP3、DP5						
授業の概要と 到達目標	<p>アクティブラーニングの手法を用いて、事例教材を通し、福祉サービスの組織と運営管理についてその仕組みを理解する。施設職員のクリニカルラダー作成やスキルアップの研修企画等を実践する。</p> <p>①福祉サービス提供組織の経営と実際について学び、その財源について説明できるようにする。 ②施設職員のクリニカルラダーやスキルアップ研修企画について立案できるようにする。 ③福祉サービスの特徴について理解し、説明できるようにする。</p>						
授業の方法	アクティブラーニングの手法を用いて、事例教材を通し、福祉サービスの組織と運営管理についてその仕組みを理解する。施設職員のクリニカルラダー作成やスキルアップの研修企画等を実践する。						
学習成果	L01						
	L02						
	L03	福祉サービス提供組織の経営と実際について学び、その財源について説明できる。					
	L04	施設職員のクリニカルラダーやスキルアップ研修企画について立案できる。					
課題に対する フィードバック	平常試験は試験後に模範解答を示し、試験結果は各自にフィードバックする。						
教科書/ 参考図書	教科書:「福祉サービスの組織と経営」 (中央法規) 授業担当より適宜資料を配布する。						
履修上の留意点 やルール等	<p>●事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 180 分とする。(演習は 45 分)</p> <p>社会福祉士国家試験受験資格取得のための必修科目である。高齢者・障害者福祉関連科目を十分に学習することが本授業の理解につながる。目的意識・課題意識を明確にして授業に臨み、口頭で述べたこともきちんとノートにとること。遅刻・早退・私語・居眠りは厳禁。</p>						
担当教員の実務 経験							

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	授業への積極的参加（遅刻・私語・居眠り等は厳禁）を評価。ノートをきちんととり、不明な点があれば積極的に質問する等。			20	
レポート/作品					
発表	提示するテーマについて自分の言葉で述べる事ができる。最高評価である S は意欲的に課題に取り組んでおり、着手すべきテーマの趣旨に沿っていて、学習の成果が十分に示されている。			20	
小テスト					
試験	試験を行い評価する。課題を十分に考察して解答しているかにより評価する。解答は根拠(エビデンス)に基づき自分の言葉で述べられている。				60
その他					
合 計				40	60

回数		授業計画
1	授業内容	ガイダンス 福祉サービスにおける組織と経営
	事前・事後学習	福祉サービスにはどのようなものがあるのかをまとめる。
2	授業内容	福祉サービスの沿革と概要(福祉サービスの歴史)
	事前・事後学習	福祉サービスの特徴についてワークシートと用い記入する。
3	授業内容	福祉サービスに係る組織や団体の概要と役割①
	事前・事後学習	テキストに記載されている社会福祉法人についての章を読み、重要な所にアンダーラインを引く。
4	授業内容	福祉サービスに係る組織や団体の概要と役割②
	事前・事後学習	テキストに記載されている NPO 法人についての章を読み、重要な所にアンダーラインを引く。
5	授業内容	福祉サービスの組織と運営に係る基礎理論①
	事前・事後学習	テキストに記載されている NPO 法人についての章を読み、重要な所にアンダーラインを引く。
6	授業内容	福祉サービスの組織と運営に係る基礎理論②
	事前・事後学習	集団力学についてのワークシートを記入する。
7	授業内容	福祉サービス提供組織の経営と実際① 【外部講師による講義】 (課題:レポート8回提出)
	事前・事後学習	外部講師の講義について振り返りを記入する。
8	授業内容	福祉サービス提供組織の経営と実際② 経営体制、福祉サービス提供組織のコンプライアンスとガバナンス(課題レポート提出)
	事前・事後学習	組織の運営管理についてワークシートを記入しまとめる。
9	授業内容	福祉サービスの管理運営の方法① 適切な福祉サービスの管理
	事前・事後学習	組織の管理運営の課題についてまとめる。
10	授業内容	福祉サービスの管理運営の方法② 権利擁護制度と苦情解決体制 【演習:グループワーク】
	事前・事後学習	演習のグループワークについて振り返りを記入する。
11	授業内容	福祉サービスの管理運営の方法③ 情報管理、会計管理と財務管理
	事前・事後学習	自分のクリニカルラダーをワークシートで作成する。
12	授業内容	福祉人材のマネジメント① キャリアパス クリニカルラダーの作成 【演習:グループワーク】
	事前・事後学習	発表の振り返りを記入する。
13	授業内容	福祉人材のマネジメント②キャリアパス クリニカルラダー発表【演習:グループワーク】
	事前・事後学習	福祉人材の育成についてワークシートを記入する。
14	授業内容	福祉人材のマネジメント③ 人事評価システム、報酬システム
	事前・事後学習	人事評価システムの振り返りを記入する。
15	授業内容	福祉人材のマネジメント④働きやすい労働環境の整備 まとめ
	事前・事後学習	福祉サービスの組織と運営について学んだ事をまとめる。